

危機管理カードの全国一斉配布について

1. 目的

鉄道利用者の不審物に対する注意を喚起する「お客様用危機管理カード」を全国約320駅で一斉に配布する。

2. 配布時期、配布場所

平成17年11月2日（水）ラッシュ時間帯から実施。配布場所等は次頁（別表）のとおり。あわせて、駅構内には危機管理カードと同一デザインのポスター（貼り紙）を掲示しPRに努める。

3. 実施事業者

JR 旅客鉄道6社、大手民鉄事業者16社、公営地下鉄9局、合計31事業者。

4. 配布枚数等

全国で約40万枚を配布。より多くの鉄道利用者に携帯してもらうためポケットティッシュとあわせて配布。

5. 今後の取組（危機管理カードの普及）

当該デザインは、引き続き、鉄道事業者においてポケット版時刻表等の裏面への印刷、駅構内掲示ポスターとしての活用等により積極的に使用していく。

例えば、広島高速交通、広島電鉄ではプリペイド式乗車券に、新京成電鉄では各駅別の時刻表や主要運賃表の裏面に当該デザイン等を印刷予定。

